

のぞみ

第31号

発行日 令和5年11月30日

発行者 三 腎 忠

事務局 公益財団法人
藤沢市みらい創造財団
青少年事業課

藤沢市青少年育成協議会

考えよう やっていいこと 悪いこと

「のぞみ」を

まちの「のぞみ」に



藤沢市子ども青少年部
部長 三ツ井 幸子

本年4月に子ども青少年部長に着任いたしました三ツ井と申します。
皆様には、日頃から本市の青少年の健全育成に多大なるご尽力をいただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の渦中では、様々な制限の中でも工夫を凝らして事業に取り組んで来られ、今年度は、地域の行事や子どもたちの活動もコロナ禍前の規模に戻りつつある中で、さらにこの夏の格別ともいえる猛暑の下での活動に、心より感謝申し上げます。

さて、国では、少子化の進行、人口減少に歯止めがかからず、児童虐待相談や不登校の件数が過去最多になるなど、こども（子ども・若者）を取り巻く状況が深刻であることを踏まえ、「常にこどもの最善の利益を第一に考え、こどもに関する取組や政策を強力に進めていくことが急務である」として、こども家庭庁を本年4月に発足させました。

また、同時に、すべてのこどもが健

やかに成長することができ、置かれている環境にかかわらず、その権利の擁護が図られ、将来にわたって幸せな生活ができる社会の実現をめざす「こども基本法」が施行されるとともに、こどもを誰一人取り残さず、健やかな成長を社会全体で後押しする「こどもまんなか社会」という理念が示されたところです。

藤沢では、これまでも地区ごとの活動と市域でのネットワークに支えられ、地域の子どもをまちぐるみで見守り、育てていただいていた歴史があります。子どもたちの得た出会いや体験は未来に向けたかけがえのない財産であり、輝く笑顔がまちの元気になっているものと思います。

こどもの「のぞみ」をまちの「のぞみ」にできることを願いつつ、藤沢市青少年育成協議会、各地区の協力会の皆さまには、引き続きお力添えをいただきますよう、よろしくお願いいたします。

藤沢市青少年育成協力会 活動紹介

藤沢東部地区 会長 三腎忠
藤沢東部地区青少年協会は発足してから約40数年の歴史がありますが、私も40年近く活動しています。

新型コロナウイルス感染症は今も終息がみえてきません。この3年間はこれまでのような事業活動もほとんどできませんでしたが、昨年より感染症に気を付け対策を取りながら少しずつ活動を始めることができました。

例年開催されていたサマーズイベントも場所や内容を変えて、今年も昨年に続き藤沢小学校の体育館と中庭を借りて、各種のゲーム大会を行うことができました。青少年会館祭りも多くの子どもたちが参加してゲームなどを楽しんでくれています。昨年度開催されたウィンターイベントは今年もクリスマス前の小物づくりを行います。

学校の行事も開催されて、地域の方々との交流も少しずつ出来るようになりましたが、今後とも学校、地域、家庭の方々と協力して子どもたちが元気に健やかに成長して行くことを願い活動を進めていきたいと思っています。



みらい子どもフェスタ

in 少年の森

今年度も、5月5日に少年の森で「みらい子どもフェスタin少年の森」が開催され、当団体も毎年恒例の「ヨーヨー釣り」で参加しました。

今年度は、コロナ前の通常開催の形での開催となったので、ヨーヨーの数を増やして準備しましたが、当日は天候にも恵まれて来場者が多く、用意していたヨーヨーがなくなり、早く終了となりました。

ヨーヨーは釣れなくても1個渡しています。いろいろな色、大きさのヨーヨーを真剣に選ぶ子どもたち。釣れた時、もらった時の笑顔が私たちの活動の活力となっています。



研修会報告

6月19日(月)

於 藤沢市青少年会館

「子どもたちを中心に大人を巻き込む」

湘南大庭地区青少協会長 細沼 恵美子

今年度の研修は、地区の事業紹介ということで湘南大庭地区から「子ども会議マイミライ」について話をしました。

自分たちのミライは自分たちで考えようが目的、地域の高校生徒会を中心に、小中学生委員を公募し、高校生8名、中学生2名、各小学校児童6名で構成。年6回、藤沢西高大会議室で開催しています。議長は西高生徒会長が務め、委員の任期は1年、生徒会は秋に改選選挙があり、第4回から議長が交替します。小・中学生は学年末まで務め、2月に次年度の公募をします。

藤沢市長、警察署長などもお招きし、名刺交換や意見交換をし、行政各課から、子どもたちの意見を聴きたいと依頼が多数あります。

会議だけでなく、地域でのイベント活動も企画から準備、従事まで積極的にを行います。稲荷の田んぼの堀さ



青少年育成協議会研修会



子ども会議マイミライ

らいやジャンボタニシ駆除、8月は3日間「湘南大庭花火まつり」を開催、スタッフの中心として率先して動く姿に感動しました。

卒業後は世代間交流を目的とした「マイミライ connect」の会員として、イベントの企画や「コミュニティスペースリエゾン」で地域活性化を目指して活動しています。

子どもを中心にあらゆる世代を巻き込み、これから活気溢れる地域となるように活動していきます。



青少年育成運動を

みんなの手で



藤沢市青少年育成協議会

会長	三觜 忠	(藤沢東部)
副会長	細沼 恵美子	(湘南大庭)
	廣田 和江	(村岡)
会計	手島 暁子	(鶴沼)
監事	齋間 道雄	(辻堂)
	五十嵐 直美	(六会)
理事	三觜 由見子	(片瀬)
	青木 茂道	(明治)
	鈴野 達也	(御所見)
	青木 浩一	(遠藤)
	島崎 早苗	(長後)
	齊藤 正枝	(善行)
	小山 八千代	(藤沢西部)
	北村 順子	(湘南台)

編集後記

各地区の青少協の活動も再開されてきており、イベントや旅行なども増えてきているようです。マスク無しで活動している人も多くなり、顔の表情などもわかるようになりました。

子どもたちの笑顔や歓声が聞こえる状況が増えて嬉しく感じます。少しずつ前に進んでいるようです。

〈編集委員〉

三觜 忠・細沼 恵美子
廣田 和江・手島 暁子
齋間 道雄・五十嵐 直美